

第91回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会（メール審議）議事録

- I. 日 時：2020年4月21日（火）～4月28日（火）
- II. 方 法：承認、報告確認及び審議する資料は発電用設備規格委員会ホームページの委員専用ページの委員会共有スペース(CS キャビネット)に保存。承認事項（Ⅴ議事 1,2 の前回議事録承認及び委員承認関係）に対する賛否、報告事項(Ⅴ議事 3.報告)に対する質問、意見等及び審議事項(Ⅴ議事 4.審議事項)に対する賛否、質問及び意見はメールで回答する方法とした。
- III. 回答者：(委員 20 名中、回答者 20 名)
藤田(MHPS)、三好(川崎重工)、飯田英男(東電 HD)、佐藤(発電技検)、長谷川(日鉄テクノロジー)、三原(東北大)、天野(早大)、岡(富士電機)、松田(HSB ジャパン)、高木(火原協)、福富(電中研)、江藤(経産省)、田淵(NIMS)、木村(東芝 ESS)、桑原(関電)、澤野(日本電気協会)、橋本(大口自家発電)、小原(IHI)、浅井(JERA)、飯田浩道(電源開発)
未回答者：なし
- IV. CS キャビネット収納資料
- 91-1 第91回火力専門委員会議事録（案）
 - 91-2 専門委員会・分科会委員案
 - 91-3 第92回規格委員会議事録（案）
 - 91-4-1 材料分科会報告
 - 91-4-2 構造分科会報告
 - 91-4-3 溶接分科会報告
 - 91-5 各分科会審議履歴表
 - 91-6 規格委員会書面投票No.452 （第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 改訂案） 結果報告
 - 91-7 火力専門委員会書面投票No.85 （第Ⅴ章 配管 改定案）結果報告
 - 91-8-1 規格委員会書面投票No.452（第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 改訂案）意見対応案
 - 91-8-2 第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量_新旧対比表（抜粋） rev1_20200423
 - 91-9-1 火専書面投票提案資料（第Ⅲ章ボイラ修正案）
 - 91-9-2 資料1_新旧対比表 第Ⅲ章ボイラ 規格委投票No.427修正案
 - 91-9-3 資料2_第Ⅲ章ボイラ 規格委員会書面投票No.427意見対応表
 - 91-10-1 火専書面投票提案資料（第Ⅴ章配管修正案）
 - 91-10-2 資料1_新旧対比表 第Ⅴ章配管 火専投票No.85修正案
 - 91-10-3 資料2_第Ⅴ章配管 火専投票No.85 書面投票意見と対応案
- V. 議事
1. 第90回火力専門委員会議事録（案）の承認 [91-1]
質問やご意見等は無し。委員全員（全委員の2/3以上）の賛成があり、議事録として承認された。
 2. 火力専門委員会委員再任推薦の承認、分科会の委員・三役承認 [91-2]
(1)火力専門委員会委員の推薦承認

下記再任候補の 2 名の委員に関しては、再任候補者自身を除く委員全員（全委員の 2/3 以上）に規格委員会への推薦が承認された。発電用設備規格委員会に再任の推薦をおこなう。なお、委員名簿裏面の『出席履歴等』が掲示されていなかったため、審議期間内に掲示すると共に既投票の委員には連絡を行い、投票結果に変更無いことを確認した。また、メール審議報告(5 月 2 日 E メール)にもこの旨を記載した。

- ・火力専門委員会： (新任) なし
 (退任) なし
 (再任) 天野委員、田淵委員

(2) 分科会委員の承認

各分科会の以下の新任、再任候補が委員全員（委員の 2/3 以上）の賛成により承認された。なお、溶接分科会に関しては青山委員（退任時主査）の退任により、分科会内における互選の結果、主査を鈴木委員、副主査を岩井委員、幹事を高橋委員とする新三役案が示され、火力専門委員会委員全員の賛成により承認された。

- ・材料分科会： (新任) なし
 (退任) なし
 (再任) なし

- ・構造分科会： (新任) 横山 祐太氏（川崎重工）
 (退任) 黒川委員
 (再任) なし

- ・溶接分科会： (新任) なし
 (退任) 青山委員
 (再任) 鈴木委員（主査）

- ・配管減肉分科会 (新任) なし
 (退任) 戸田委員
 (再任) なし

3. 報告事項

- (1) 発電用設備規格委員会報告 [91-3]
 質問、意見等はなかった。

(2) 分科会報告

- 1) 材料分科会報告 [91-4-1] [91-5-1]
 質問、意見等はなかった。

- 2) 構造分科会報告 [91-4-2] [91-5-2]
 質問、意見等はなかった。

3) 溶接分科会報告
質問、意見等はなかった。

[91-4-3] [91-5-3]

(3) 規格委員会書面投票 No.452 (第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 改訂案) 結果報告
質問、意見等はなかった。

[91-6]

(4) 火力専門委員会書面投票 No.85 (第Ⅴ章 配管 改定案) 結果報告

[91-7]

質問、意見等はなかった。

4. 審議事項

(1) 規格委員会書面投票No452. (第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 改訂案) 意見対応案

及び修正点 [91-8-1] [91-8-2]

○変更内容が文章表現上の軽微な訂正であり、且つ修正内容が適切であると全委員（全委員の2/3以上）から賛成の回答があった。次回第93回発電用設備規格委員会に諮る。

なお、掲載資料のうち、新旧対比表側[90-8-2]が最新の意見対応[91-8-1]を反映させた形となっていなかったため、改訂版の資料を差替え掲載・周知すると共に、既回答の委員には事務局から修正内容を説明し、回答の変更の有無を確認した。結果、全委員（全委員の2/3以上）から賛成の回答を審議回答期限内にメールで頂いた。また、メール審議報告にもこの旨を記載した。

(2) 規格委員会書面投票 No.427(第Ⅲ章 ボイラ 改訂案)の意見対応案及び修正点

[91-09-01] [91-09-02] [91-09-3]

○提案内容の火力専門委員会書面投票実施に関して、全員（全委員の2/3以上）から賛成の回答があった。なお、回答の中で委員より、資料91-09-02について、表PG-26の注(12)の表PW-39-1～表PW-39-13の記載が今回の意見対応でPW-39(1)～表PW-39(13)に変更が必要であるとの参考意見があり、この意見に関して委員長より同様の記載がPG-5.6.2とA-100.1に見られるとの指摘があり、いずれも書面投票資料において修正し、書面投票の中で確認頂くこととした。

(3) 火力専門委員会書面投票 No.85 (第Ⅴ章 配管 改訂案) の意見対応案及び修正点

[91-10-01], [91-10-02], [91-10-03]

○火力専門委員会書面投票実施に関して、委員全員（全委員の2/3以上）から賛成の意見を頂いた。

なお、回答の中で委員より意見対応表の中で、どのNo.のご意見に対する対応が編集上の修正で、どのNo.のご意見に対する対応が技術的修正なのかを明示すべきとの参考意見があり、書面投票資料では、第Ⅴ章配管だけでなく、上記(2)の第Ⅲ章ボイラにおいても、投票資料2の意見対応表の一番右に「修正種別」の欄を追加し、編集上（編集上の修正）、軽微技（軽微な技術的修正）、技術的（技術的な修正）、－（修正なし）を追記し、書面投票の中で確認頂くこととした。

VI. 次回開催予定
日 時：未定^{*1}
場 所：未定

以 上

*1：その後、5月13日付の機械学会会長の方針と、都合伺いにより7月2日（木）13時30分よりWEB会議によることが決定済み。